

📣 お知らせ

「まいにちやろにい〜 フレイル予防」 簡単体操番組放送中

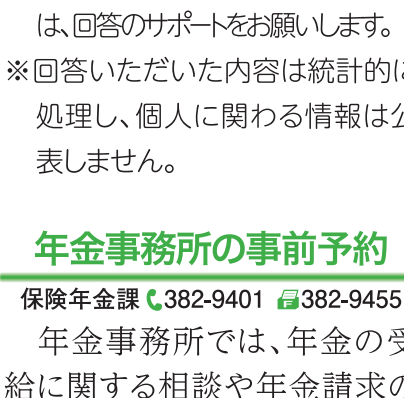
長寿社会課 ☎382-9886 📠382-7607

令和5年3月31日(金)まで、ケーブルネット鈴鹿(112ch)で、5分程度の簡単な体操や鈴鹿おどりを紹介する番組を放送しています。体操をすることで、フレイル(身体や頭の働きが低下すること)の予防ができ、健康維持につながります。ぜひご覧ください。

放送時間 月～金曜日11時45分から、15時10分から

※特別番組などにより放送時間を変更する場合があります。

※鈴鹿市公式YouTubeでも配信しています。番組を見逃した方や繰り返し見たい方は、YouTubeをご覧ください。なお、動画は次の二次元コードまたは「まいにちやろにい」で検索してください。



多文化共生に関する アンケートにご協力を

市民対話課 ☎382-9058 📠382-7660

鈴鹿市多文化共生推進計画の策定に当たり、市民の皆さんの意識やニーズを把握するため、市内在住の18歳以上の方から4,000人(日本人2,000人・外国人2,000人)を無作為に抽出し、9月末にアンケート調査票を発送しました。お手元に届いた方は、10月31日(月)までに郵送またはインターネットでご回答ください。

※学校や職場などで、アンケートが届いて困っている外国人の方がいる場合は、回答のサポートをお願いします。

※回答いただいた内容は統計的に処理し、個人に関わる情報は公表しません。

年金事務所の事前予約

保険年金課 ☎382-9401 📠382-9455

年金事務所では、年金の受給に関する相談や年金請求の手続きについて、電話で事前予約を受け付けています。

事前予約することで、優先的に相談を受けられるだけでなく、資料などの事前準備ができるため、相談がスムーズです。

予約受付専用電話

☎0570-05-4890

※050から始まる電話番号の場合は、☎03-6631-7521へお掛けください。

※受付時間は、土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く8時30分から17時15分までです。

※事前予約の際は、基礎年金番号が分かるもの(年金手帳、基礎年金番号通知書、年金証書など)をご用意ください。

問合せ 津年金事務所(☎059-228-9112)

行政相談週間

市民対話課 ☎382-9004 📠382-7660

10月17日(月)から23日(日)までは「行政相談週間」です。行政相談とは、国やNTTなどの特殊法人などの仕事について、皆さんから苦情や意見、要望をお聞きし、その解決促進を図る制度です。

本市でも次のとおり行政相談を行っていますので、気軽にご相談ください。

とき 10月21日(金)10時～12時

ところ 市役所本館1階 市民ロビー

※相談は無料で、秘密は固く守られます。

◆電話行政相談

電話でも行政相談ができますので、ご利用ください。

問合せ 三重行政監視行政相談センター 行政監視行政相談課(☎0570-090110(平日8時30分～17時15分))

※上記以外の時間帯は留守番電話で対応します。

※PHS、IP電話などを利用する場合は☎059-227-1100へお掛けください。

※相談内容の正確な把握のため、録音されます。

民間賃貸住宅相談会

住宅政策課 ☎382-7616 📠382-8188

対象 市内で民間賃貸住宅をお探しの方

※主に住宅の確保に配慮が必要な高齢者、障がい者、外国人、子育て世帯などが対象です。

とき 11月8日(火)10時～15時

ところ 社会福祉センター本館2階 大会議室(神戸地子町383-1)

内容 住まい探しに関する困りごとの相談、民間賃貸住宅の情報提供(市内の物件のみ)

※ポルトガル語の通訳があります。

※当日は物件の見学・契約などはできません。

相談料 無料

主催 三重県居住支援連絡会

申込み 11月4日(金)までに直接または電話で住宅政策課へ

10月は乳がん月間

健康づくり課 ☎327-5030 📠382-4187

日本の女性が最も多くかかるがんは乳がんです。検診で、がんを早期発見できれば治せる可能性が高く、治療も軽く済むといわれています。

自分自身や家族、大切な人のために、がん検診を受けましょう。

※がん検診の種類、受け方や日程については、毎月広報すずか20日号健康館または、広報すずか6月5日号同時配布冊子「がん検診と保健事業のご案内」をご覧ください。

市フルタイム会計年度 任用職員(調理員)募集

子ども育成課 ☎382-7606 📠382-9054

対象 調理師免許、栄養士免許のいずれかを取得または12月末までに取得見込みの方、または給食調理現場で1年以上の勤務経験を有する方

※外国籍の方は、永住者または特別永住者の在留資格が必要です。

※地方公務員法第16条の欠格条項に該当しないことが条件です。

任用期間 令和5年1月1日(日・祝)～3日31日(金)

※任用期間を更新する場合があります。

勤務内容 公立保育所での給食調理に関する業務

勤務条件 給与16万100円(令和4年4月1日現在)で、その他各種手当(期末手当、通勤手当など)があり、社会保険にも加入します。

定員 1人程度

申込み 10月5日(水)から26日(水)(土・日曜日、祝日を除く8時30分～17時15分)までに、採用試験申込書、エントリーシート、作文を直接または簡易書留で子ども育成課(〒513-8701住所不要)へ

※申込書などは、子ども育成課または市ホームページ(採用試験案内)で入手できます。

◆採用試験

とき 11月13日(日)10時から

ところ 市役所本館12階 1201会議室

内容 面接、簡単な実技

※可否については、申込書類などを含め総合的に判断し、11月下旬に文書で通知します。

国民健康保険の 加入・脱退手続き

保険年金課 ☎382-7605 📠382-9455

国民健康保険の加入または脱退をする場合、届け出を行ってください。なお、届出時に本人確認書類と健康保険の資格についての証明書などが必要です。

◆加入する場合

理由発生後14日以内に届け出てください。

喪失理由

・他の健康保険の資格がなくなったとき(会社を退職した場合など)

・転入したとき(他の健康保険に加入していない場合に限る)

・生活保護を受けなくなったときなど

※保険料は、届け出た日ではなく、理由が発生した日までさかのぼって計算します。届出日以前の期間に支払った医療費は全額自己負担となる場合がありますのでご注意ください。

◆脱退する場合

・他の健康保険に加入したとき(会社から健康保険証をもらった場合など)

・生活保護を受けるようになったとき など

※後期高齢者の医療制度に加入した場合や転出したときは自動的に資格を喪失しますので、届出不要です。

※他の健康保険の資格取得後、鈴鹿市の国民健康保険証を使って医療機関を受診した場合は、市が医療機関へ支払った医療費を返還いただく場合があります。

鈴鹿市総合防災訓練

防災危機管理課 ☎382-9968 📠382-7603

南海トラフ地震を想定し、総合防災訓練を行います。
※本年度の訓練は、災害時を想定し、複数会場を実施しますが、市民参加型訓練の実施会場は、稲生小学校です。

とき 10月23日(日)8時30分～12時

ところ 稲生小学校(稲生3-10-1)

※駐車場は、稲生小学校、JA鈴鹿稲生支店、稲生地区市民センターです。

内 容

○見学できるもの

避難訓練、避難所開設・運営訓練

○参加できるもの

ちびっこ消防体験、煙体験ハウス、防災グッズ紹介など

※防災啓発ブースや煙体験ハウスの設置、消防車両の展示などを行います。

※当日6時の時点で、市内に気象警報などの発表やその恐れがある場合は、12月11日(日)に延期します。

※訓練を延期する場合は、6時30分までに市ホームページ(安全・安心ガイドー防災情報ーお知らせ)に掲載します。

※当日は、稲生小学校南側正面より入場してください。

📣 お知らせ

鈴鹿市都市マスタープランのアンケート調査にご協力を

都市計画課 ☎382-9063 📠384-3938

鈴鹿市の将来都市像を展望した「鈴鹿市都市マスタープラン」の改定作業を進めています。市民の皆さんの考えを計画改定の参考とするため、アンケート調査を実施します。

対象 市内在住の18歳以上の方から無作為抽出した3,000人

実施方法 調査票が届いた方は、郵送またはインターネットで回答

回答期限 10月21日(金)まで

※調査票が届いた方以外の方も同アンケートをインターネットで回答できます。10月21日(金)までに、入力フォーム (<https://forms.gle/zym9GXWC6mRVjchK7>)または次の二次元コードでご回答ください。

10月は年次有給休暇取得促進期間

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

現在、新型コロナウイルス感染症対策として実践している、新しい働き方・休み方をこれからも続けていくためには、計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する年次有給休暇の計画的付与制度や、労働者のさまざまな事情に応じた柔軟な働き方・休み方に資する時間単位の年次有給休暇制度の導入が効果的です。

年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。

※詳しくは、三重労働局雇用環境・均等室(☎059-226-2110)へ

納税の夜間窓口

納税課 ☎382-9008 📠382-7660

とき 10月28日(金)・31日(月) 17時15分～20時

ところ 納税課

内容 市税の納付、納税相談、口座振替の手続きなど

※北通用口は利用できません。南玄関からお越しください。

👤 催し物

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や延期する場合があります。中止などは、市ホームページでお知らせします。

鈴鹿市制施行80周年記念事業 2022匠の里・伊勢型紙フェスタ

地域資源活用課 ☎382-9016 📠382-0304

とき 10月29日(土)9時～16時、30日(日)9時～15時30分

ところ 伝統産業会館(寺家3-10-1)、伊勢型紙資料館(白子本町21-30)、子安観音寺(寺家3-2-12)、近鉄鼓ヶ浦駅、伊勢型紙おおすぎ(白子3-8-6)

内容

・萬古焼×伊勢型紙絵付けワークショップ(要予約、土鍋:3,000円、お皿:2,000円)

・LEDキャンドル彫刻体験(500円)

・ポーチ染め体験(1,500円)

・ミニノート彫り体験(300円)

・伊勢型紙彫刻実演

・声楽ミニコンサート(笠木厚憲さん、大貫垂以さん、Suzuka西部少年少女合唱団)

・キモノdeおさんぽ(要予約、着物レンタル:1,000円)

・渋紙製作の工場見学

※着物姿で参加した方とスタンプラリーに参加した方にプレゼントがあります。

※巡回バス(近鉄白子駅東口発→伊勢型紙おおすぎ→鼓ヶ浦駅→伝統産業会館→近鉄白子駅東口)が運行します。

※イベントの詳細は伊勢形紙協同組合ホームページ(<https://isekatagami.or.jp/news/1262/>)をご覧ください。

主催 伊勢形紙協同組合

予約申込・問合せ

・萬古焼×伊勢型紙絵付けワークショップ:随時電話で伝統産業会館(☎386-7511)へ

・キモノdeおさんぽ:随時電話で横田材木店(☎386-0033)へ

鈴鹿高専親子で体験教室

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040

申込み 下記期間までに鈴鹿高専ホームページ(<https://www.suzuka-ct.ac.jp/>)で

※応募多数の場合は、主催者側で調整する場合があります。

◆STEAM体験「モーションキャプチャで描く体の動き」

モーションキャプチャ測定システムを用いて、参加者の手足などに取り付けたマーカの3次元座標を記録し、自分の体の動きの軌跡を描くことで、アート製作を体験します。

対象 小学5・6年生と保護者

※保護者の参加は1人までです。

とき 11月5日(土)9時～10時、10時30分～11時30分、13時～14時、14時30分～15時30分

ところ 鈴鹿工業高等専門学校 イノベーション交流センター

定員 各回4組

参加料 無料

※別途保険料として、100円(50円×2人)が必要です。

申込期日 10月14日(金)まで

問合せ 鈴鹿工業高等専門学校 学生課(☎368-1731 📠368-1738 📧kyoumu@jim.suzuka-ct.ac.jp)

◆ガラスづくり体験教室

国際ガラス年を記念し、ガラスの役割を学びながら、ガラスづくりを体験します。

対象 中学生と保護者

※保護者の参加は1人までです。

とき 11月5日(土)・6日(日)9時30分～12時、13時30分～16時

ところ 鈴鹿工業高等専門学校 材料工学科棟2階 SHAREII

定員 各回3組

参加料 無料

申込期間 10月5日(水)～16日(日)

問合せ 鈴鹿工業高等専門学校 総務課(☎368-1717 📠387-0338 📧chiiki@jim.suzuka-ct.ac.jp)

認知症バリアフリー鈴鹿 ～みんなで一緒に さつまいも収穫～

地域協働課 ☎382-8695 📠382-2214

対象 認知症の人や家族の方、一般の方

とき 10月22日(土)13時～15時

※荒天の場合は、11月12日(土)に延期します。

ところ 稻生地区内の畑

※参加者には後日地図を送付します。

内容 さつまいも収穫(13時から)、参加者交流会(14時から)

定員 20人

参加料 無料

申込み 10月12日(水)までに、氏名・住所・電話番号・対象属性(認知症の方、その家族、一般の方)を電話またはファクスで、(公社)認知症の人と家族の会三重県支部鈴鹿地区会(☎・📠370-4620)へ

※認知症の人や家族の方は、畑まで送迎します。一般の方は現地集合をお願いします。

※この事業は、令和4年度鈴鹿市まちづくり応援補助金の交付を受けています。

きのご観察会

環境政策課 ☎382-7954 📠382-2214

📧kankyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

公園内を散策しながら、秋に生えるきのこを観察します。

※この観察会はきのご狩りではありません。

とき 10月22日(土)10時～12時

ところ 深谷公園(八野町)

※集合場所など詳しくは、後日申込者に連絡します。

講師 谷口雅仁さん、清田卓也さん(きのごウォッチングクラブ三重)

定員 30人(応募者多数の場合は抽選)

申込み 10月11日(火)8時30分から14日(金)13時までに、住所・氏名・電話番号・参加人数を、電子メールで環境政策課へ

健康力アップ教室 「知る!わかる!できる! ～糖尿病予防～」

健康づくり課 ☎327-5030 📠382-4187

糖尿病は、食べ過ぎや運動不足などの生活習慣が関係するとされています。日常生活で気軽に取り入れられる食事について楽しく学び、健康力を高めましょう。

対象 20歳から64歳の方

とき 11月2日(水)10時～12時

ところ 保健センター(西条5-118-3)

内容 生活習慣病予防(糖尿病)の講話

定員 20人(先着順)

参加料 無料

申込み 10月12日(水)8時30分から電話で健康づくり課へ

🔥 催し物

防火管理講習 (甲種新規・乙種)

予防課 ☎382-9160 📠383-1447

学校、病院、工場、事業場、イベントホール、百貨店など多くの人が出入りや勤務し、または居住する建物には、建物の用途・規模・収容人員に応じて、防火管理者を置かなければなりません。

と き

○防火管理甲種新規：11月15日(火)9時～16時10分・16日(水)9時～15時20分(2日間の受講)

○防火管理乙種：11月15日(火)9時～16時20分

ところ 消防本部4階 多目的室(飯野寺家町217-1)

定 員 防火管理甲種新規・乙種合わせて60人(先着順)

参加料 3,750円(テキスト代)

申込み 下記期間中に所定の申込用紙に必要事項を記入し、裏面に氏名を記載した写真(縦4.5cm・横3.5cm、正面上三分身)を貼付の上、直接予防課へ(代理人可)

○市内在住または市内の事業所に勤務する方(市外の事業所で鈴鹿市防火協会を含む)：10月18日(火)～11月4日(金)平日8時30分～17時15分

○上記以外の方：10月25日(火)～11月4日(金)平日8時30分～17時15分

※申込用紙は予防課、市ホームページピックアップまたは市消防本部ホームページピックアップで入手できます。

※電話予約はできません。

応急手当普及員(新規)講習 受講者募集

消防課 ☎382-9155 📠383-1447

事業所または防災組織などで、従業員などに普通救命講習などの指導に従事するための知識と技術を習得します。

対 象 市内に在住・在勤・在学する満18歳以上の方で、救急法の普及啓発活動に従事できる方

と き 11月23日(水・祝)・26日(土)・27日(日)9時～18時

※全日程の受講が必要です。

ところ 消防本部4階 多目的室(飯野寺家町217-1)

内 容 応急手当の習得(成人・小児の心肺蘇生法とAEDの取扱い、救命に必要な応急手当の実技、基礎医学)と普通救命講習の指導要領の習得

※講習の修了後に「市民救命インストラクター」として登録すれば、ボランティアとして市内で開催される普通救命講習や救命入門コースで指導ができます。

※応急手当指導者標準テキストを各自ご用意ください。詳しくは申し込み時にお問い合わせください。

定 員 20人程度(先着順)

参加料 無料

申込み 直接または電話で消防本部(土・日曜日、祝日を除く8時30分～17時15分)へ

※時間外の申し込みは、受け付けません。

すずか市民アカデミー 「まなベル」 受講者追加募集

文化振興課 ☎382-7619 📠382-9071

📧bunkashinko@city.suzuka.lg.jp

今年のテーマは「新たな知識のトビラ～未来に向かって輝け鈴鹿人～」です。

下記の講座について、追加で受講者を募集します。

対 象 高校生以上の方

講 座

○日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)をご存知ですか?

と き 10月22日(土)10時～11時40分

ところ 鈴鹿医療科学大学(千代崎キャンパス)

○小学校教育と「鈴鹿墨」

と き 11月19日(土)10時～11時30分

ところ 鈴鹿大学

○入浴について知ろう～安全な入浴方法と効果～

と き 11月26日(土)10時～11時30分

ところ 鈴鹿医療科学大学(千代崎キャンパス)

○おいしさを感じる要因ってなに?

と き 12月10日(土)10時～11時30分

ところ 鈴鹿大学短期大学部

※詳しくは、広報すずか8月5日号10ページまたは市ホームページをご覧ください。

受講料 1講座300円(傷害保険料を含む)

※高校生は無料です。

※受講料は、当日受付でお支払いください。

申込み 各講座の1週間前までに、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・希望する講座名と講座日を、はがき、ファクス、電子メールまたは申込みフォームで文化振興課(〒513-8701 住所不要)へ

※電話での申し込みはできません。

※定員に達し次第締め切ります。

潜在保育士就労・ 職場復帰支援Web研修

子ども育成課 ☎382-7606 📠382-9054

対 象 保育士資格を持ち、職場復帰したい潜在保育士

配信期間 10月3日(月)～令和5年2月28日(火)

講座内容

○保育制度の動向～いま保育の現場で求められるもの～

○子どもの発達と保育～子どもの発達に寄り添う支援～

○よりよい保育のために～子どもと心を通わすコミュニケーション～

○子どもの遊び、学びを育む保育

○保育の質を高める記録の取り方

※各講座、2時間程度の動画配信によるWeb研修です。どの講座も配信期間中は何度でも視聴できます。

受講料 無料

※インターネットの通信料は、受講者負担です。

申込み・問合せ 令和5年2月16日(木)16時までに、申込みフォーム(📄 <https://forms.gle/qMxkfkpt9ZJxnUaK8>)または、電話で社会福祉法人三重県社会福祉協議会 三重県保育士・保育所支援センター(☎059-227-5160 土・日曜日、祝日、年末年始を除く9時～17時)へ

公開講座「もしもの話を もっと身近に～元気な時に 始める人生会議～」

長寿社会課 ☎382-9886 📠382-7607

📧chojushakai@city.suzuka.lg.jp

「もしもの話」を元気なときにこそ考え、家族や大切な人と話しておくことが大切です。

医師による講演やさまざまな医療職との討論を通して、「人生会議」について知ることから始めてみましょう。

※「人生会議」とは、もしものときのために、自身が望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有することです。

と き 11月27日(日)13時50分～15時50分

講 師 西川満則さん(国立長寿研究医療センター医師)ほか

参加料 無料

◆メイン会場

ところ 三重県総合文化センター 大ホール

申込み 不要

問合せ 三重大附属病院緩和ケアセンター(☎059-231-5764 📠059-231-5348)

◆中継会場

ところ 市役所本館12階1203大会議室

定 員 50人(先着順)

申込み 電話または電子メールで長寿社会課へ

ポリテクセンター三重 12月開講 職業訓練受講生募集

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

対 象 ハローワークへ求職申し込みをした就職希望者

※受講希望者は施設見学会(平日木曜日実施)への参加が必要です。

期間・募集科

○12月2日(金)～令和5年5月25日(木) 溶接技術科・住宅リフォーム技術科

○12月2日(金)～令和5年6月22日(木) 電気施工技術科(企業実習付コース)

受講料 無料

※電気施工技術科以外は訓練期間中、無料で託児サービスを利用できます(要事前相談)。

申込み・問合せ 11月9日(水)までに、ポリテクセンター三重(四日市市西日野町4691 ☎059-320-2645 📄 <https://www3.jeed.go.jp/mie/poly/>)へ

多言語 災害ボランティア研修

(公財)鈴鹿国際交流協会

☎383-0724 📠383-0639

📧sifa@mecha.ne.jp

災害時に外国人市民との橋渡しができる人材を育成するための研修です。

と き 11月9日(水)9時～17時(予定)

内 容 県での災害時の対応を学習後、伊勢市防災センターを訪問し、災害体験や伊勢市での外国人への情報発信について学びます。

定 員 20人(先着順)

参加料 無料(昼食代は自己負担)

申込み 11月4日(金)12時までに、住所・氏名・電話番号・話せる言語を記入の上、電子メールで(公財)鈴鹿国際交流協会へ

※当日の集合場所など詳しくは、参加する方にお知らせします。

👤 催し物

介護職員初任者研修 (通信講座)の受講生募集

長寿社会課 ☎382-7935 📠382-7607
対 象 県内に住民登録しているおむね70歳未満の働いていない方で、研修終了後に福祉・介護の職場で働ける方
研修期間 11月17日(木)～令和5年3月8日(水)
受講方法 本会から配布するテキストなどで学習し、指定する期日までに課題を提出。実技科目はスクーリングで学習します。
※スクーリング会場は三重県社会福祉会館(津市桜橋2-131)です。
定 員 39人(応募者多数の場合は抽選)
受講料 無料(テキスト代5,500円は自己負担)
申込み・問合せ 10月24日(月)(必着)までに、電話で三重県社会福祉協議会介護員養成研修担当(☎059-227-5160)へ

福祉の就職フェアinみえ

長寿社会課 ☎382-7935 📠382-7607
福祉・保育などの、合同就職説明会です。福祉の相談コーナーも実施予定です。

対 象 福祉・保育などの職場に就職希望または関心のある学生・一般の方
と き 10月30日(日)
・第1部:10時30分～12時
・第2部:14時～15時30分

ところ イオンモール津南3階
イオンホール(津市高茶屋小森町145)

参加法人数 各21法人(計42法人)(予定)

申込み・問合せ 電話で三重県社会福祉協議会三重県福祉人材センター(☎059-227-5160)または次の二次元コードで

ファミリー・サポート・センター事業 提供会員養成講座

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054
ファミリー・サポート・センターは、子育てを助けてほしい人(依頼会員)の要望に応じて、子育てを助ける人(提供会員)を紹介し、相互の信頼と了解の上、一時的にお子さんを預かる会員組織です。今回、一時的なお子さんの預かりや、学校・保育所・幼稚園などの送り迎えをする提供会員になっていただくための養成講座を行います。

※ファミリー・サポート・センターの運営業務は、市が特定非営利活動法人こどもサポート鈴鹿へ委託しています。

対 象 市内に在住の方
※資格・年齢は問いません。

とき・内容
・11月9日(水)10時～15時30分
子どもの権利、提供会員の役割と心得、子どもの発達とところ
・11月10日(木)9時30分～15時30分
子どもの遊びと生活、気になる子どもの支援
・11月11日(金)9時30分～16時
小児看護、子どもの栄養
・11月17日(木)9時30分～16時
子どもの病気、子どもの安全と対応
・11月18日(金)10時～15時30分
子育て事業の必要性、登録について、養成講座のまとめ、社会的養護について

ところ 男女共同参画センター

講 師 医師・臨床心理士ほか

定 員 30人(先着順)

受講料 無料(別途テキスト代2,500円)

申込み・問合せ 電話またはファクスで鈴鹿市ファミリー・サポート・センター(☎・📠381-1171)へ

日本薬膳学会市民公開講座 「冬の食中毒(要注意!食中毒は冬にも発生します)」

健康づくり課 ☎382-2252 📠382-4187

と き 11月27日(日)10時30分～11時40分(受付10時から)

ところ 鈴鹿医療科学大学白子キャンパス6号館(南玉垣町3500-3)

講 師 大西健児さん(鈴鹿医療科学大学教授)

定 員 200人(先着順)

参加料 無料

主 催 日本薬膳学会

共 催 鈴鹿医療科学大学、日本食品安全協会

申込み 不要

※健美薬膳弁当(1,300円当日払い)を注文する場合は、11月4日(金)までに電話で日本薬膳学会事務局(☎384-9211 土・日曜日、祝日を除く9時～17時)へお申し込みください。

※詳しくは日本薬膳学会ホームページ([🏠 https://www.jsmd2013.jp/meeting/](https://www.jsmd2013.jp/meeting/))をご覧ください。

湿地帯植物観察会

鈴鹿青少年の森 ☎378-2946 📠370-4706

と き 10月29日(土)10時～12時(雨天決行)

ところ 鈴鹿青少年の森公園内
※集合場所は、鈴鹿青少年の森受付事務所です。

講 師 清水善吉さん・市川正人さん(三重自然誌の会)

定 員 20人(先着順)

参加料 無料

持ち物 長靴・動きやすい服装・飲み物・筆記用具・マスク着用

申込み 電話で鈴鹿青少年の森へ

みえキャンプのつどい2022

鈴鹿青少年の森 ☎378-2946 📠370-4706

対 象 キャンプに関心のある家族

と き 11月13日(日)9時30分～14時(受付9時)

ところ 鈴鹿青少年の森公園第2炊飯場

内 容 ポリ袋を使った非常時クッキングとキャンプや非常時に使えるロープの結び方(ロープワーク)の練習

定 員 12組(先着順)

参加料 1家族4人まで2,000円

※5人以上の場合、追加1人につき500円(保険代を含む)が必要です。

持ち物 飲み物、タオル、軍手
※参加当日は、体温測定およびマスクの着用をお願いします。

主 催 三重県、三重県教育委員会、(公財)三重県体育協会、三重県体育指導委員協議会、(一社)三重県レクリエーション協会

申込み 10月23日(日)9時から11月4日(金)までに、参加者全員の名前・住所・代表者連絡先・年齢を電話で鈴鹿青少年の森へ

問合せ 三重県キャンプ協会(高藤宏明 ☎・📠387-1143 ☎090-5609-2533 📧mie@camping.or.jp)

スポーツの杜短期教室

三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 ☎392-7071 📠372-2260

ところ 水泳場 会議室

定 員 各15人(先着順)

申込み 10月11日(火)から直接水泳場窓口またはホームページへ

◆きほんのヨガ

対 象 18歳以上の女性

と き 11月9日(水)11時～12時

参加料 1,100円(税込)

持ち物 ヨガマット

◆バランスボールエクササイズ

対 象 18歳以上の女性(子どもの同伴可)

と き 11月18日(金)11時～12時

参加料 1,500円(税込)

持ち物 ヨガマット

◆美ボディトレーニング

対 象 18歳以上の女性

と き 11月1日(火)11時～12時

参加料 1,100円(税込)

持ち物 ヨガマット、室内シューズ

10月の納税・納付

○市民税・県民税…3期

○国民健康保険料…4期

【納期限は10月31日(月)です】

みえよう 人権尊重の輪

アスリートの撮影について

スポーツ課 ☎382-9029 📠382-9071
📧supotsu@city.suzuka.lg.jp

人権政策課 ☎382-9011 📠382-2214
📧jinkenseisaku@city.suzuka.lg.jp

近年、アスリートを盗撮した画像をインターネットやSNS上に投稿するなどの悪用が、問題になっています。

日本オリンピック委員会は、令和2年11月に、インターネット上で悪質な投稿などを見つけた場合に通報できる特設サイトを開設しました。令和3年秋時点で、2,500件以上もの情報提供が寄せられ、逮捕者も相次いでいます。

このような中、昨年開催された東京2020オリンピック大会で、ドイツの女子体操代表選手が露出の多いレオタードではなく、足首まで覆われたユニタードを着用して出場し、何を着るかは自分で選ぶべきであると世界中に示したことが話題になりました。

アスリートの撮影は、スポーツ観戦や報道目的において許容されるものですが、性的な目的での撮影などは、肖像権を侵害するものです。アスリートの被害を防ぎ、安心してスポーツができる環境を守るためには、皆さんの理解が欠かせません。

一人一人の人権を尊重する社会の実現に向けて、皆さんも改めて、人権について考えましょう。

